

原曲：亡き王女の為のセプテット  
今昔幻想郷 〵 Flower Land  
桜花之恋塚 〵 Japanese Flower

エンドシーン  
出来栄えはイマイチで  
ご機嫌下降気味  
すぐにとびきりの紅茶を出して

繊細  
巻き添えで次の位置  
コメント控えます  
気分転換にケーキを所望

緩く巡る時節  
飾り一つも無いのは淋しい  
弱くつねる頬が夢の入り口隠してしまう  
赤いバラの庭を白に染めてと無茶も言うけど  
いつでも見ている  
咲かせるもの  
招かれて一面満たす匂い

名前を付けて紐付けた運命だけど  
行き場の無い陽だまりの上  
種を蒔くのだろう  
明けの明星  
朝焼けに消えて行くなら  
今更でも握手をしよう  
使い古された言の葉を知る

「安心安全 害はありません」信じないでしょう  
「取り扱いには注意が必要」守らないでしょう  
嘘じゃないです  
継ぎ接ぎだらけの造花を選んで  
変わらないです  
進まなかったって足掻けば良いんだ

浮かぶ雲流れる

風が吹いている

日差しは嫌い

隠れた傘の中

二つ目の影同じ形で

赤いバラの庭は誰に見せても誇らしいでしょう

この先も罪を咲かせるもの

魅せられて一面満たす匂い

名前を付けて紐付けた運命だから

行き場の無い血だまりの上

種を蒔くのだろう

明けの明星

朝焼けに消えて行くなら

今更でも握手をしよう

ありふれた

決して枯れない痛みを得る